

TVスタンド
取扱い及び組立説明書

PDR-WHS1000DW・WHS1200DW・WHS1400DW

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
本製品を組み立てる前に、必ず別紙「安全上のご注意」と下記内容をご覧ください、
正しく組み立て・ご使用されますようお願い致します。

組み立て前にお読み下さい

- 軍手などで手を保護してから組み立ててください。
- 組み立ての際は、付属工具をお使いください。
- 組み立ての際は、手や指を挟まないよう十分ご注意ください。
- 組み立て手順に従い、各部品をしっかりと固定してください。締め付け・かみ合わせが緩いと危険です。
- 組み立て時は床などを傷付けないよう、十分にご注意ください。
- 定期的にボルトやキャスターの締め直しを行ってください。緩んだまま使用されますと、転倒・崩壊の可能性があり、非常に危険です。

マーク一覧

注

このマークのある組み立ては、特に気を付けて行ってください。

付属工具

付属工具を使つての組み立てがあります。

ドライバー

ドライバーを使つての組み立てがあります。

2人組立

2人以上で作業を行つて下さい。

左右共通

組み立てに左右共通のパーツを使用します。

左右有り

右用と左用とで部材の形状が異なります。組み立て間違いのないようご注意ください。

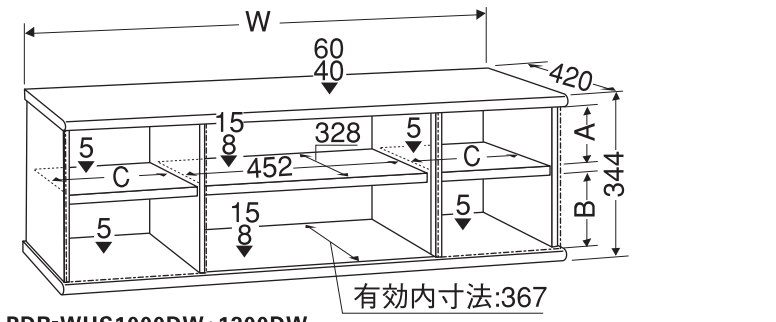
製品には万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

商品に関するお問い合わせは

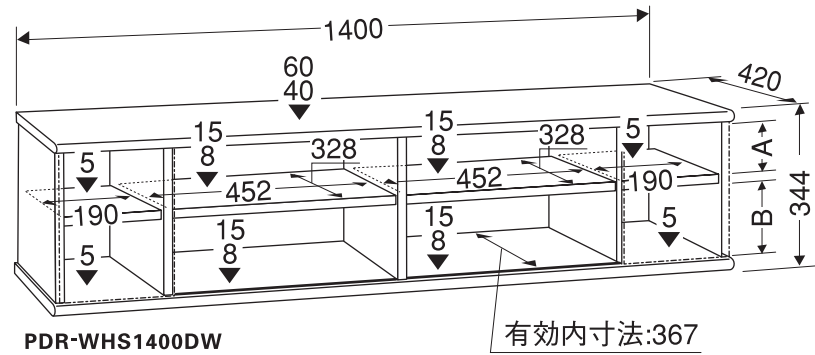
●エレコム 総合インフォメーションセンター
TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012

受付時間
9:00～19:00

年中無休



	W	C
PDR-WHS1000DW	1000	226
PDR-WHS1200DW	1200	326



※可変棚の取り付けの高さにより、有効高さ寸法が異なります

	A	68	98	128
	B	207	177	147

耐荷重 (▼Kg)
総耐荷重:100kg

- 総耐荷重
製品に載せる機器等重量の合計が数値を超えないようにしてください
- 平均分布耐荷重 (図面中の上の数値)
天板・棚板全体に分布するように機器を配置するときの参考にしてください
- 中心付近耐荷重 (図面の下の数値)
載せる物の重量がこの数値以下なら、どこに設置してもまず問題はありません

部品一覧

※組み立てを行う前に、以下の部材がすべて揃っているかご確認ください。

① 天板 1枚

② 底板 1枚

③ 外側板 2枚

④ 内側板 PDR-WHS1000・1200 2枚
PDR-WHS1400 3枚

⑤ 背板 2枚

⑥ 棚板(大) PDR-WHS1000・1200 1枚
PDR-WHS1400 2枚

⑦ 棚板(小) 2枚

⑧ 隠しキャスター PDR-WHS1000・1200 4個
PDR-WHS1400 5個

⑨ 引き戸(左) 1枚

⑩ 引き戸(右) 1枚

⑪ 六角レンチ (+ドライバー付)

⑫ 木ネジ

⑬ 棚受けダボ

⑭ ストッパー

⑮ 引き戸はずれ止め

⑯ 後シールが貼ってあります

⑰ 裏面に⑨シールが貼ってあります

⑱ 底板に取り付けてあります

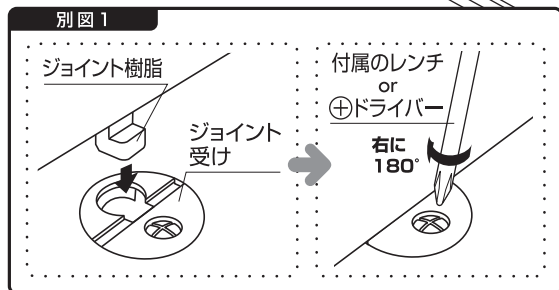
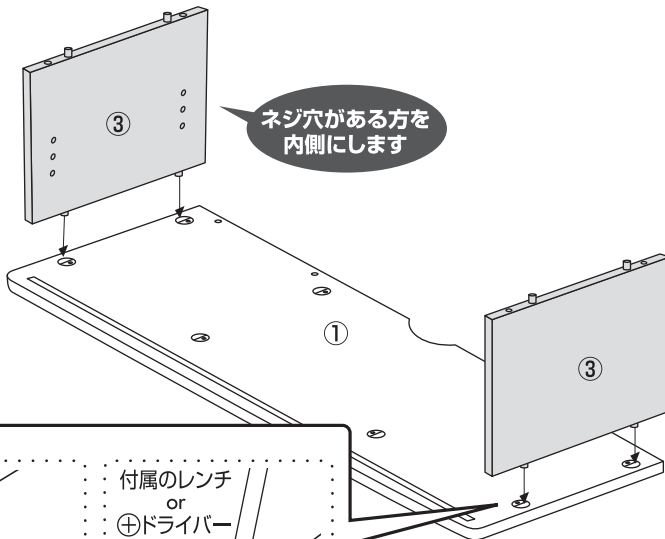
⑲ 裏面に⑩シールが貼ってあります

組立説明

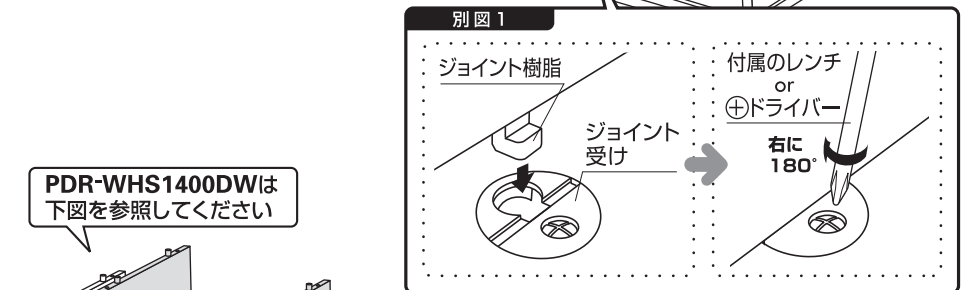
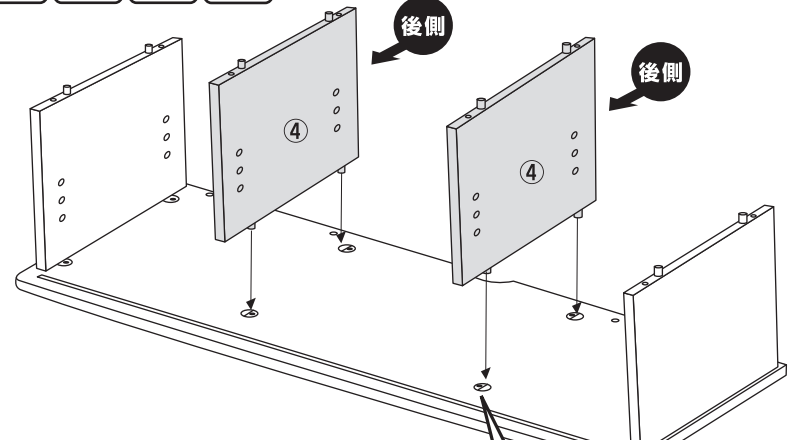
※本製品はノックダウン式家具です。必ず組み立て手順、組み立て上の注意事項等の指示に従って組み立てを行ってください。
※床やラック本体を傷付けないよう、段ボールや防傷シートを敷くなどして組み立ててください。

使用する工具&ご用意いただくもの
プラスドライバー 軍手

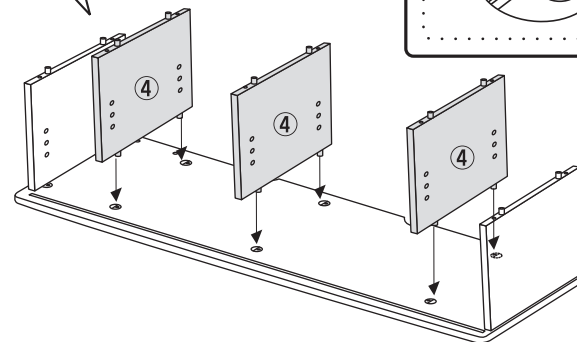
- 1** 天板①に外側板③を組立てます。
付属のレンチもしくは⊕ドライバーでジョイント受けの⊕ネジを、右に180°締め付けます。(別図1参照)



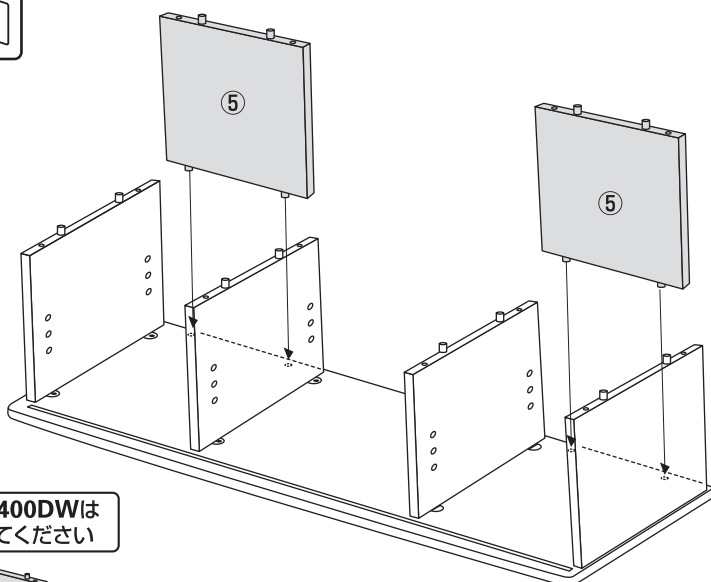
- 2** 天板①に内側板④を前後に注意して組立てます。
付属のレンチもしくは⊕ドライバーでジョイント受けの⊕ネジを、右に180°締め付けます。(別図1参照)



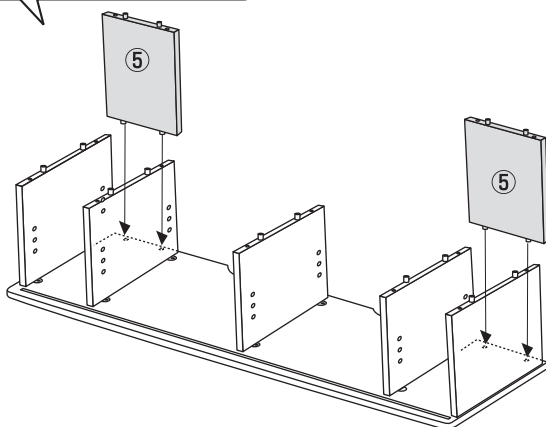
PDR-WHS1400DWは
下図を参照してください



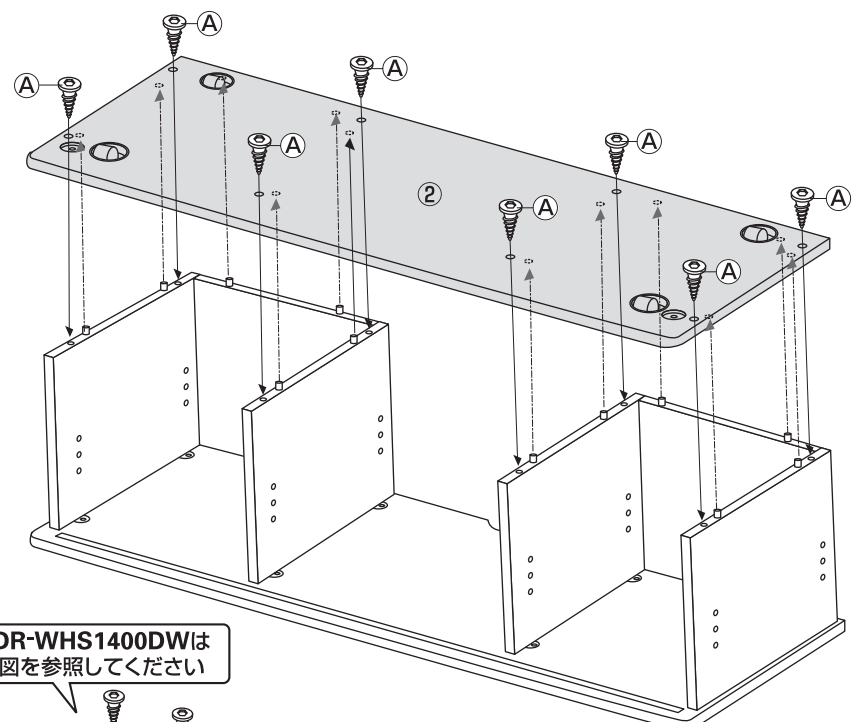
- 3** 天板①に背板⑤を差し込みます。



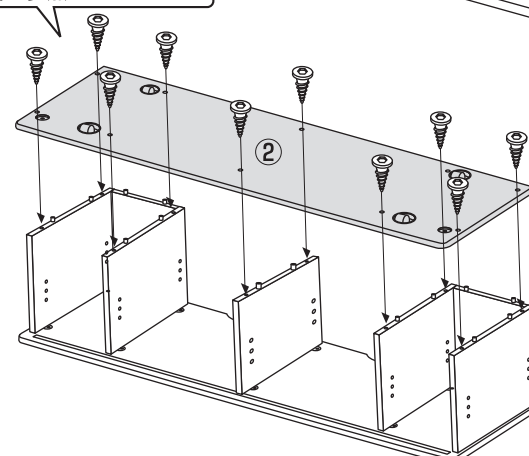
PDR-WHS1400DWは
下図を参照してください



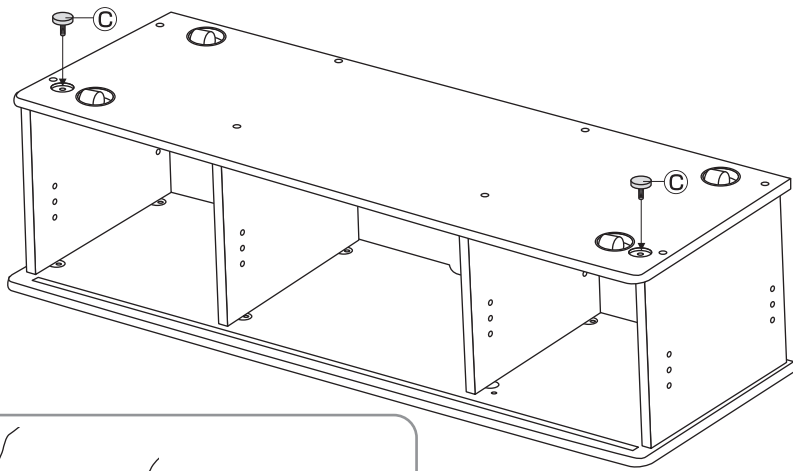
- 4** **注** 木ネジを過剰に強い力で締めると、空回りし固定できなくなります。
Ⅰ. 底板②を外側板③、内側板④、背板⑤の木ダボに差し込みます。
Ⅱ. 付属のレンチで木ネジAを締め付けます。



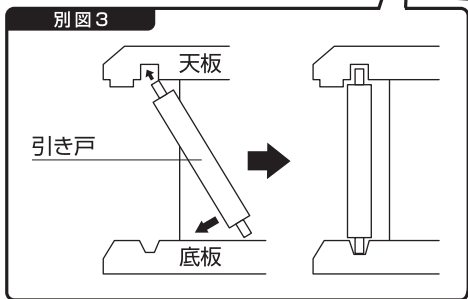
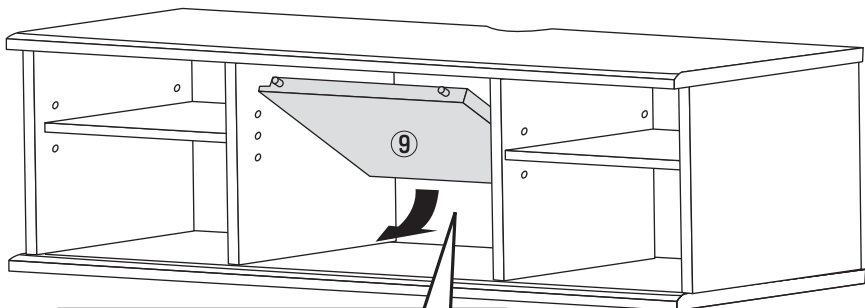
PDR-WHS1400DWは
下図を参照してください



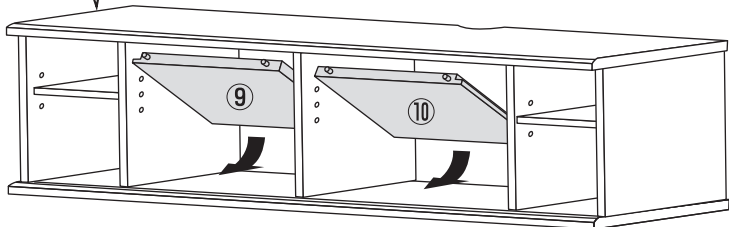
5 底板手前のキャスター付近のネジ穴にストッパー⑦をねじ込みます。



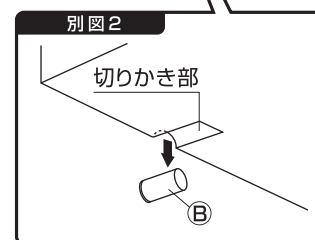
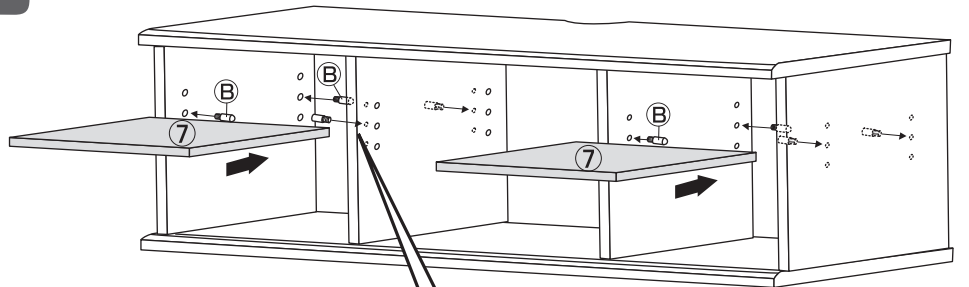
7 引き戸(左)⑨、引き戸(右)⑩を図のように一度本体の中に入れ、上部のピン部分から差し込み組み立てます。(別図3参照)



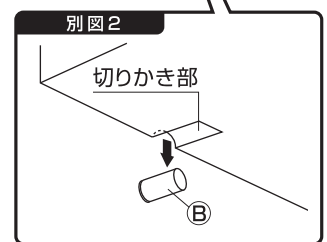
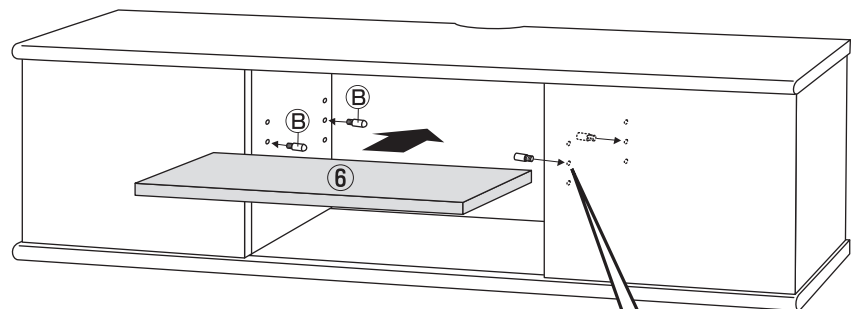
PDR-WHS1400DWは
下図を参照してください



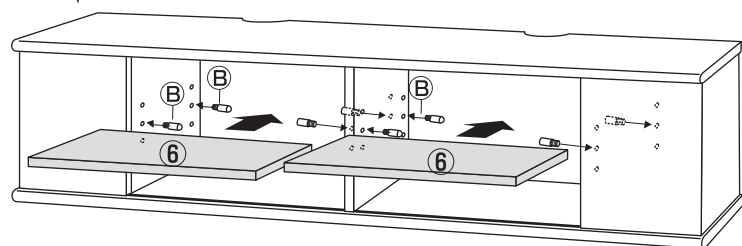
6 I. 本体を図のように2人で立て起こします。 II. 左右の収納スペースのお好みの高さに棚受けダボを取り付け、棚板(小)⑦を正面から差し込み、切りかき部をはめ込みます。(別図2参照)



8 お好みの高さに棚受けダボを取り付け、棚板(大)⑥を正面から差し込み、切りかき部をはめ込みます。(別図2参照)

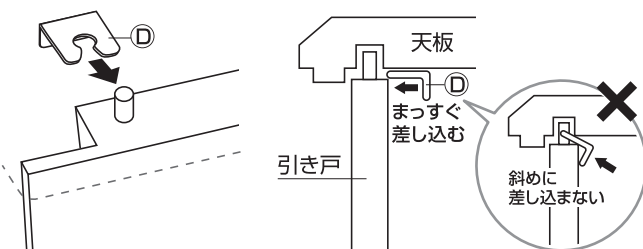


PDR-WHS1400DWは
下図を参照してください



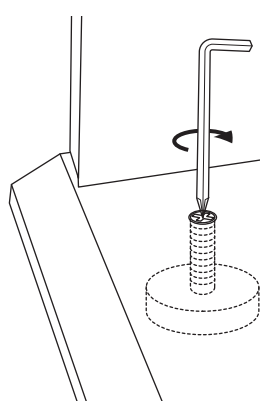
使用上の注意

引き戸はすれ止め④は、必要に応じて使用してください。
引き戸を本体に取り付けた後、引き戸はすれ止めを付けます。
引き戸が外れにくくなります。



※引き戸の裏側から取り付けます。
※引き戸はすれ止めを取り付ける事で、引き戸の動きが悪くなる場合は取り外してご使用ください。

ストッパーの使用方法



左右の前板裏側にストッパーの
プラス穴があります。

ドライバーもしくは付属のレンチを使用して、右に回すとストッパーが下がり、前部キャスターを床から浮かせてTVスタンドを固定させることができます。
(天板にTV等を載せたまま作業や移動を行わないでください。転倒の危険があり危険です。)